



平成19年5月18日

関係各位

高千穂交易株式会社  
代表取締役社長 戸田 秀雄  
(コード番号 2676 東証第1部)  
問合せ先  
取締役常務執行役員  
経営システム本部長 赤堀 寛人  
電話 03-3355-1111

犯罪から児童生徒を守る「ICタグ・スクールセキュリティシステム」  
の実証実験終了に伴い、同システムの吹田市への寄贈について

高千穂交易株式会社は、2005年11月28日付及び2006年7月14日付で発表いたしました大阪府の吹田市立古江台中学校における「アクティブICタグ」を利用した生徒の安全確保のための実証実験(政府「平成17年度 全国都市再生モデル」プロジェクト指定)を、経済産業省近畿経済産業局の委託を受けた大安協\*とともに取り組んでまいりましたが、同校生徒及び教職員、保護者等関係者のご協力のもと、学校セキュリティに関する有意義な多くの実証成果を得て、予定を終了いたしました。

今回、実証実験で使用いたしました諸施設につきましても、実用レベルであることから「犯罪抑止」に貢献するものと考え、同実証システム一式を吹田市に寄贈いたしました。

当実証実験は大安協及び大阪府等と協力し、吹田市立古江台中学校において、第1次(2005年9月~2006年3月)及び第2次(2006年7月~同9月)の期間で実施し、実用化に必要な検証資料と成果を得て、同校での実証実験は2006年12月をもって終了となりました。この実証システム運用には多くの方々のご協力いただきました。そして、実証実験の終了に伴い、同校の7割以上の生徒保護者をはじめ、教職員、吹田市からの継続的な運用を望むご意見をいただき、吹田市に寄贈を申し入れたものであります。

2007年5月16日、この寄贈に対し、吹田市長から当社に感謝状が授与(写真)されました。

高千穂交易は、セキュリティ事業をはじめとする社業で併せて、社会貢献に努めてまいります。

\*大安協(だいはんきょう):大阪府など産官学が参加する「大阪安全・安心まちづくり支援ICT活用協議会」の略称。

以上



感謝状授与

(阪口吹田市長: 右から2人目、当社山本大阪支店長: 中央)